

平成29年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択】新展開講習(国語・書道コース)4

※この講習を受講する方は ニ-121 を受講することができません。

クラスCD	ニ-221	開講日	8月23日(水)AM
対象職種	教諭		
講習科目名	国語科の協働学習	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	鈴木 一史(すずき かずふみ)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(国語)	担当時間	3
講習内容	<p>①学習指導要領の理念となっている「知識基盤社会」において、社会の変化と学習の質の変化を概観し、国語科で取り組むべき学習について「協働」をキーワードに論じる。</p> <p>②「協働学習」について、具体的な教材をもとに、参加者同士のワークショップ型活動によって理解を深める。</p>		
到達目標	<p>①「知識基盤社会」について、どのような社会かを理解し、その社会における教員の役割を把握することができる。また、社会の変化と学習の質の変化について、国語科で取り組むべき学習について「協働」をキーワードに論じられる。</p> <p>②「協働学習」についての実践的体験により、協働学習の有効性について論じることができる。</p>		
受講者への事前連絡事項	<p>現在の勤務校の様子を簡単にまとめておいてください。 後半のワークの時に、他校種の先生方と交流があり、その時に自己紹介を兼ねてお話をしてもらいます。</p>		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

クラスCD	ニ-221	開講日	8月23日(水)PM
対象職種	教諭		
講習科目名	文学性を育む国語教育	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	宮崎 尚子(みやざき なおこ)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(国語)	担当時間	3
講習内容	<p>中学時代の川端康成の文章を題材にして、文学性を育む国語教育の可能性を探る。作家としての川端康成は青少年の作文指導に携わる等、後進の文章指導に精力的に当たっていた。そんな彼の旧制中学校時代の作文は予想に反して53点という点数をつけられていた。しかし同時期に「十六歳の日記」や「生徒の方に柩をのせて」などの作品も残している。何が原因で高評価を得る文章を書くようになったのか、その事例に基づき日記指導や作文指導の可能性について言及する。</p>		
到達目標	<p>1.川端康成「生徒の肩に柩をのせて」について、その成立事情から内容について詳しく論じることが出来る。</p> <p>2.作文、作歌、日記の可能性についてその相互関係について論じることが出来る。</p>		
受講者への事前連絡事項	<p>好きな川端康成の作品をお持ちください。</p>		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

【選択】新展開講習(社会・地歴・公民コース)4

クラスCD	ニ-222	開講日	8月23日(水)AM
対象職種	教諭		

講習科目名	社会科教育学	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	木村 勝彦(きむら かつひこ)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(社会・地歴・公民)	担当時間	3
講習内容	次の順序で講義を行う。1)近年の教育改革の流れを踏まえて現行学習指導要領における社会科(含地歴科・公民科)の位置を確認する。2)その上で歴史的観点から教科としての社会科(含地歴科・公民科)の意義を検討する。3)さらに次期学習指導要領における社会科(含地歴科・公民科)についての見通しにも触れる。		
到達目標	1)近年の教育改革の中で学習指導要領と社会科(含地歴科・公民科)の意味を理解する。 2)教科としての社会科(含地歴科・公民科)の意義について理解する。		
受講者への事前連絡事項	講義内容については必要に応じて資料を配布する。また履修者間の意見交換の時間も予定している。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

クラスCD	ニ-222	開講日	8月23日(水)PM
対象職種	教諭		

講習科目名	歴史学(世界史)	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	藤崎 衛(ふじさき まもる)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(社会・地歴・公民)	担当時間	3
講習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西洋史を中心とする世界史に関する近年の研究動向を紹介することで、最新の学説や研究潮流についての知識を提供する。</li> <li>・高等学校世界史Bの教科書の構成や記述についての問題点を具体的に取り上げ、検討する。</li> </ul>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西洋史を中心とする世界史に関する研究動向を把握する。</li> <li>・高等学校世界史の教科書を利用する際の注意点について理解する。</li> </ul>		
受講者への事前連絡事項	特になし。資料は当日配布します。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

【選択】新展開講習(英語コース)2

クラスCD	ニ-223	開講日	8月23日(水)AM
対象職種	教諭		
講習科目名	内容統合型授業(CLIL)指導の可能性をさぐる	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	齋藤 英敏 (さいとう ひでとし)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(英語)	担当時間	3
講習内容	1) 中高での内容言語統合型(CLIL)授業指導に関する講習(90分) 2) 中高でのCLIL指導に関するアイデアの共有(60分) 3) 代表グループによる発表(10分) 4) 確認試験(20分) *本講習はすべて英語で行われます *時間は目安です		
到達目標	1) CLIL指導に関して理解する。 2) CLIL指導を計画する。		
受講者への事前連絡事項	特になし		
成績評価の方法	筆記試験及びグループ活動での提出物	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

クラスCD	ニ-223	開講日	8月23日(水)PM
対象職種	教諭		
講習科目名	English Teaching Techniques (英語授業の手法)	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	Timothy Dennis Toole	所属	非常勤講師
主な受講対象者	小・中・高教諭(英語)	担当時間	3
講習内容	A 4-part class. In Part 1, we will be focus on the basic mistakes that are made by non-native speakers of English. In Part 2, effective techniques for using English to teach a subject other than English itself will be demonstrated (in this case we will be studying the background of Christmas). In Part 3, we will use English to play a simple card or Bingo. In Part 4, a test on the basic mistakes covered in Part 1 will be given.		
到達目標	The students will learn ways to make the study of English more meaningful and fun.		
受講者への事前連絡事項	No food or drinks in the classroom please.		
成績評価の方法	筆記試験 Grades will be determined by the scores on the test. Students may look at their notes while taking the test.	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

【選択】新展開講習(算数・数学コース)3

クラスCD	ニ-224	開講日	8月23日(水)AM
対象職種	教諭		
講習科目名	代数学の話題から	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	吉井 豊 (よしい ゆたか)	所 属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(算数・数学)	担当時間	3
講習内容	「群」とは、様々な対象におけるある種の対称性を記述するための概念であり、物理や化学など自然科学の分野や、情報科学の分野において広く利用されている。本講義では、三角形や四角形といった多角形の対称性を考察することによって、群の考え方を解説する。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学校で習う三角形や四角形の分類との関連性について理解する。</li> <li>・簡単な図形を通して、群がどのようなものかを生徒にわかりやすく説明できる。</li> </ul>		
受講者への事前連絡事項	ノート、筆記用具を持参してください。テキストは使用しません。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

クラスCD	ニ-224	開講日	8月23日(水)PM
対象職種	教諭		
講習科目名	算数・数学授業の構想	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	久野 勝敬 (くの かつよし)	所 属	非常勤講師
主な受講対象者	小・中・高教諭(算数・数学)	担当時間	3
講習内容	<p>「分かる」授業の構想</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①算数・数学を学ぶ意義</li> <li>②算数的・数学的活動を通じた分かる授業</li> <li>③和算にみる算数・数学の楽しさやよさ</li> </ol>		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>①算数・数学科指導で目指すことについて理解することができる。</li> <li>②算数的・数学的活動を通じた分かる授業の立案ができる。</li> <li>③算数・数学のよさについて理解することができる。</li> </ol>		
受講者への事前連絡事項	学習指導要領解説(小, 中, 高の算数編, 数学編)の内容を確認しておいてください。当日, 勤務校種のものを持参してください。コンパス, 定規を持参してください。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とします。

【選択】新展開講習(理科・農業コース)2

クラスCD	ニ-225	開講日	8月23日(水)AM
対象職種	教諭		

講習科目名	「環境問題をいかに教えるか」を考える	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	阿部 信一郎(あべ しんいちろう)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(理科・農業)	担当時間	3
講習内容	理科で学ぶ内容は、顕在化している環境問題を理解し、それに対する自分の考えを持つことに応用できる知識を多く含んでいます。しかし、環境問題を考える際には、社会的、倫理的問題も含まれているため、理科だけでなく教科横断的な知識も必要となります。また、環境問題への対応は、科学的な知識が十分に蓄積されていない状態で進められています。このような環境問題をどのように次世代に伝えていけばよいのか、幾つかの環境問題の原因と影響を概説したうえで、皆さんと討議しながら考えていきたいと思ひます。		
到達目標	環境問題を理解する上で必要な基礎的事項を把握し、それらを教える上での問題点および効果的な教授法について理解を深める。		
受講者への事前連絡事項	特になし		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

クラスCD	ニ-225	開講日	8月23日(水)PM
対象職種	教諭		

講習科目名	微化石を通して自然を学ぶ―地学編―	講習の形態	講義・実験
担当講師名(ふりがな)	上栗 伸一(かみくり しんいち)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(理科・農業)	担当時間	3
講習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>後半の地学の分野では、小中学校理科の「大地の成り立ちと変化」の教材を紹介する。身近な地層を構成する岩石や化石の情報を基に、地層の成因や堆積環境、生成年代などを推定することを通して、大地は長い時間と広い空間の中で変化していることを理解する。</li> </ul>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>茨城県に分布する岩石の観察を通して、その大地の変化を300字程度で要約することができる。</li> </ul>		
受講者への事前連絡事項	汚れても構わない服装で受講してください。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

【選択】新展開講習(音楽コース)3

クラスCD	ニ-227	開講日	8月23日(水)AM
対象職種	教諭		
講習科目名	発声法と歌唱	講習の形態	講義と演習
担当講師名(ふりがな)	谷川 佳幸(たにがわ よしゆき)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(音楽)	担当時間	3
講習内容	<p>歌唱のための色々な発声法を検証し、取り組む楽曲にふさわしい発声法を考える。歌唱の技術を会話にも役立て、発音明瞭で疲れにくい声を作る。また日本語、英語、イタリア語、ドイツ語の歌を比較することで、西洋音楽の中にあるアクセントとは何なのかを探り、西洋音楽の基礎について理解する。楽語は訳語ではなく原語のニュアンスを知り、訳された言葉から受ける雰囲気の違いを感じ取って、誤解を無くすことを目指す。訳詞の歌を歌う場合の注意点や、外国語の歌を学ばなければならない意味を理解し、日本語で美しく歌うための技術について考える。</p>		
到達目標	西洋音楽の中で発達してきた歌唱法に焦点を当て、その理由と方法を理解する。楽曲に適した発声法を使って、日本語の歌を表現することを目指す。		
受講者への事前連絡事項	特に準備は必要としないが、講習中積極的に歌うことが必要です。楽譜は全てこちらで用意します。		
成績評価の方法	実技考査	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

クラスCD	ニ-227	開講日	8月23日(水)PM
対象職種	教諭		
講習科目名	編曲法について	講習の形態	実習
担当講師名(ふりがな)	山口 哲人(やまぐち あきひと)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(音楽) 音楽に興味のある教諭・音楽に関する知識・センスは問わないが、五線紙に音符が書くことの出来る方	担当時間	3
講習内容	<p>文部省唱歌等、教科書に掲載された楽曲の合唱、または器楽合奏への編曲実習。楽器法、和声法、対位法等をおりまぜながら解説、分析。こちらで用意した楽曲の編曲だけでなく、希望があればそれぞれの現場で取り上げている曲・取り上げたい曲の編曲実習(コンクール候補曲や校歌等を今いる部活動のメンバー編成で編曲したい、担任クラスで歌うためにJポップヒットナンバーを2部合唱+ピアノ伴奏に編曲したい等)も行う。<u>出来る限り受講された方の現場でのお役に立てる講習にしたい</u>と思います。</p> <p><b>だが!</b> 作曲とか編曲などというのは、創作意図、演奏者や聴衆のニーズ、演奏場所等によってケースバイケース、多種多様であるので、「これさえ覚えておけば編曲はカンペキ!」などという法則はありません。全ての受講者がたった数時間で自分の望む編曲がスラスラできるようになる!なんていうのはまあおそらく不可能であるので、<u>全員が100%満足する講習にできることほぼ無理である</u>、ということを予めお断りしておきます。</p>		
到達目標	少しでも自分の意図どおりに音符を記すことができたか?!また、与えられた条件にふさわしい編曲になったか?!		
受講者への事前連絡事項	筆記用具。こちらで用意はしますが、自分で書きやすい五線紙=書いたページだけ提出できるような製本されていないもの=をご用意ください。現場で使用している、あるいは使用予定で編曲希望の楽曲がありましたら楽譜を持参してください。また、事前アンケートがあったらその曲名・使用目的等を詳しくお知らせ頂ければ幸いです。		
成績評価の方法	実習課題の完成と熟達度。講習(実習)全体が筆記テストとお考えください。	認定試験に関して	何でも持ち込んでOK。普段演奏している得意楽器等を使用しても良い(ただし、自力で搬入できる楽器に限る)。電子鍵盤なら受講者全員分用意できます。

【選択】新展開講習(保健・保健体育コース)3

クラスCD	ニ-228	開講日	8月23日(水)AM
対象職種	教諭		

講習科目名	柔道の学習指導	講習の形態	講義・実技
担当講師名(ふりがな)	中嶋 哲也 (なかじま てつや)	所属	教育学部
主な受講対象者	幼・小/中・高教諭(保健体育)	担当時間	3
講習内容	柔道は伝統的な日本の身体文化であるが、相手と攻防する運動であるため、ケガへの配慮が不可欠である。本講習では、まず「柔道事故」について一定度の知識を共有する。次いで礼法の仕方と考え方について探る。		
到達目標	柔道事故の実態の把握と防止策を学ぶこと。礼法の考え方を学ぶこと。		
受講者への事前連絡事項	筆記用具の準備をしてください。柔道着があれば望ましいですが、なければ運動ができる格好で臨んで下さい。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

クラスCD	ニ-228	開講日	8月23日(水)PM
対象職種	教諭		

講習科目名	水泳の学習指導	講習の形態	実技
担当講師名(ふりがな)	富樫 泰一 (とがし たいいち)	所属	教育学部
主な受講対象者	幼・小/中・高教諭(保健体育)	担当時間	3
講習内容	(1)小・中・高の新学習指導要領に沿った、水泳学習課題の構成を考え、学年進行に伴う学習課題の積み上げを意識した、水泳学習指導の方法を探る。 (2)水泳の事故防止に配慮した水泳指導の要点を探る。		
到達目標	(1)クロールと平泳ぎの、学習段階に応じた泳法指導ができる。 (2)背泳ぎとバタフライの、導入段階の泳法指導ができる。 (3)水泳の事故防止に配慮した水泳指導ができる。		
受講者への事前連絡事項	水泳帽・ゴーグル・競泳用水着の着用が望ましい		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

【選択】新展開講習(幼稚園コース)2

※この講習を受講する方は ニ-334 を受講することができません。

クラスCD	ニ-234	開講日	8月23日(水)
対象職種	教諭		
講習科目名	思春期までを見据えた幼児教育と新しい保育の可能性	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	生越 達 (おごせ とおる)	所属	大学院教育学研究科
主な受講対象者	幼稚園教諭	担当時間	6
講習内容	<p>幼児教育を発達の良いスパンのなかでとらえなおし、これから求められる幼児教育の可能性について検討する。単なる講義ではなく演習を取り入れた研修にしたい。午前中の授業では、思春期に現れる問題行動の理解をとおして、幼児期に何を大切にしなければいけないのか考える。午後の授業では、具体的な保育事例や保育記録を検討することにより、どのような実践が求められているのかを考える。</p> <p>(1) 教師に求められる子どもを社会化する眼差しとその限界  (2) いい子の危険と自尊心を育てることの大切さ  (3) 子どもの攻撃性や移行対象物について考える  (4) 保育にとって環境とは何か  (5) 親であることの難しさ: 保護者支援について考える。  (6) 認定試験: 講義した内容を確認する。</p>		
到達目標	<p>(1) 思春期までの子どもの成長を見通すことによって、保育において何を大切にしたらいいのかを理解する。  (2) 子どもや保護者を表面的に理解するのではなく、深く理解できるようになる。</p>		
受講者への事前連絡事項	適宜プリントを配布します。一部演習方式の授業を含みます。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。